



地方債おじさん、こんにちは。

第1回「債券の基礎知識」で債券投資にあたり、「利回り」と「信用力」に着目することが大切なことが理解できました。

それでは、米国地方債の「利回り」と「信用力」について教えて!

簡潔に言うと、米国地方債は、①相対的に高い利回り ②信用力の高さを兼ね備えた債券であり、この2つが投資魅力につながっていると言えるんだ。



米国地方債の投資魅力

相対的に高い利回り

信用力の高さ

まずは、①の相対的に高い利回りについて見ていこう。

2024年8月末時点の米国地方債の利回りは4.8%と、米国10年国債などと比較して相対的に高い水準にある。



主な債券の利回りの比較



この表を見ると、米国やドイツ、日本の国債よりも米国地方債の利回りが高いことが分かります!

でも、米国投資適格社債やハイイールド社債と比べると低いんですね。

主な債券の利回りの比較:(出所)ブルームバーグ ※2024年8月末時点 ※米国地方債、米国投資適格社債、米国ハイイールド社債は期限前償還などの影響を調整した最低利回りです。 ※米国地方債:ブルームバーグ米国地方債(課税債)指数、米国投資適格社債:ブルームバーグ米国社債指数、米国ハイイールド社債:ICE BofA・US・ハイイールド指数。

裏面の「当資料に関するご注意」をご確認ください。上記は一例であり、すべてを網羅するものではありません。



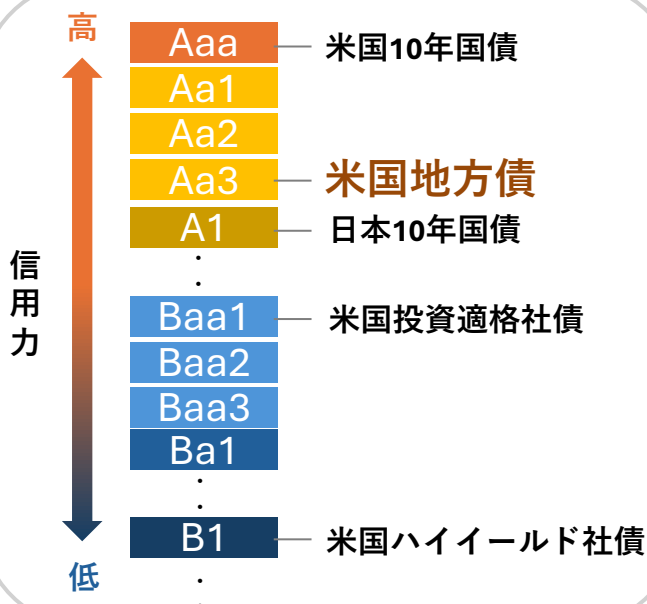
単純に利回りだけを見ると、米国投資適格社債やハイイールド社債が高いので良さそうに見えるよね。

では、次に着目すべきポイントである「信用力」をチェックしてみよう！



債券の信用力は「格付け」を確認するんだったよね。

主な債券の格付けの比較



米国10年国債は、最上位格付けの「Aaa」、米国地方債は「Aa3」と格付け（信用力）が高いことが分かるね。一方で、米国投資適格社債は「Baa1」、ハイイールド社債は「B1」であることから、利回りは高いけれども格付け（信用力）は相対的に低いんだ。



※2024年8月末時点（出所）ブルームバーグ ※米国地方債：ブルームバーグ米国地方債（課税債）指数、米国投資適格社債：ブルームバーグ米国社債指数、米国ハイイールド社債：ICE BofA・US・ハイイールド指数。※各国10年国債はムーディーズによる本国通貨建長期債格付を記載。※上記格付けは全てムーディーズの表記で記載しています。



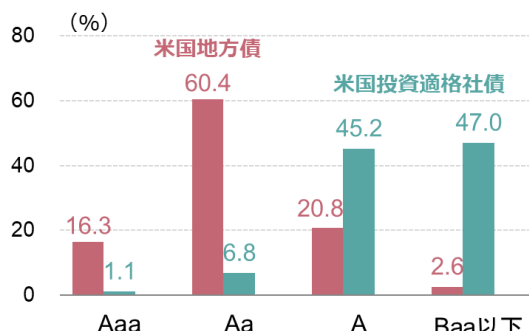
他の債券と比較して、米国地方債は①相対的に高い利回り ②信用力の高さを兼ね備えた債券であることがよく理解できたよ！

米国地方債と米国投資適格社債の格付け別構成比



利回りが同程度の米国地方債と米国投資適格社債の格付けを更に詳しく見ていきましょう。

米国地方債の格付け構成はAa格が中心となっており、米国投資適格社債（格付けがBaa以上の米国社債）と比べ、信用力が高い傾向にあります。



（出所）ブルームバーグ ※2024年6月末時点 ※米国地方債はブルームバーグ米国地方債（課税債）指数、米国投資適格社債はブルームバーグ米国社債指数。※上記格付けは全てムーディーズの表記で記載しています。

当資料に関するご注意

●当資料は、フランクリン・テンプレトン・ジャパン株式会社（以下「当社」）が情報提供を目的として作成したものであり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。また、投資勧誘を目的とするものではありません。●当資料は、当社が信頼性が高いと判断した各種データ等に基づいて作成したものです。その完全性、正確性を保証するものではありません。●当資料に記載されたグラフやデータ等は、過去の実績または予測であり、将来の市場環境の変動等を示唆あるいは保証するものではありません。●当資料の内容は作成時点のものであり、将来予告なく変更されることがあります。●当資料に指数・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権、その他一切の権利は、その発行者に帰属します。●当資料は当社の許可なく複製・転用することはできません。●当資料の内容は一例であり、すべてを網羅するものではありません。●フランクリン・テンプレトン・ジャパン株式会社（金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第417号）加入金融商品取引業協会：一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会、一般社団法人第二種金融商品取引業協会